

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武駐在所長

いわはし ただし
岩橋 忠志 さん



「町民の皆さんと活動を共にして、町の安全啓発に努めます」と話すのは、今年の4月から興部警察署雄武駐在所長として勤務する岩橋忠志さん。

岩橋さんは、平成8年に警察官を拝命。その後、札幌方面東警察署、北海道警察本部機動隊、池田警察署、江別警察署、伊達警察署、札幌方面北警察署を経て、雄武駐在所長として赴任されました。

「雄武町は、海や山があり景観がよく、町民の皆さんも優しい人ばかりで、交通安全などについて町全体で一丸となり取り組んでいることが素晴らしいと思います」と雄武町の印象について聞かせてくれました。岩橋さんに警察官を目指したきっかけについて聞いてみると「小学生の

ころから剣道をしていたこともあり、警察官の中でも剣道を追求し専門的に訓練することができると、術科特別訓練員に憧れて警察官になることを目指しました」と話してくれました。

日々の業務で心掛けていることについて聞いてみると「事件事故が発生しないに越したことはないのですが、最悪のケースを想定し、いつ事件事故が発生しても対応ができるようパトロールなどの業務にあたっています」

「町民の皆さんが事件事故の被害に遭わないよう、町民の皆さんと一緒に特殊詐欺や交通安全などの啓発活動などの推進を行いたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします」と力強く話してくれました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

▼今回は、ロコ・ソラーレ所属藤澤五月選手の文化講演会に取材で伺いました。講演の冒頭で「チームではなく個人での講演会は初めてで緊張する」と話されていましたが、とても堂々とした姿勢で講話されており、藤澤選手のカーリングに対する思いを感じることのできる素晴らしい講話でした。（松井）

◆編集後記

Editor's note

▼東京では連日猛暑が続き6月の記録を更新しています。幸い雄武町では、そこまで暑い日はまだ訪れてはいませんが、北海道でも、7月から厳しい暑さが続くと思われています。皆さんもきっちりと水分補給をして、熱中症には注意して過ごしていただきたいと思います。（結城）